

薬事情報やまなし

一般社団法人 山梨県薬剤師会
薬事情報センター

- 薬事情報センターからのお知らせ 【P 1】
 - 2021年春の花粉飛散予測（第4報）
 - 定期購読から
 - 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について（No.1）
 - 販売名類似による処方誤りの注意のお願い
 - 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の公布について（薬局の認定制度）

- 日本薬剤師会からのお知らせ 【P 7】
 - 令和2年度「女性の健康週間」について
 - 日薬ニュース

- 医療保険委員会からのお知らせ 【P 9】
 - 禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧
（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

薬事情報センターからのお知らせ

○2021年春の花粉飛散予測（第4報）

～花粉シーズンがスタート！九州、四国では早くもピーク時期に突入！～

九州から関東、東北南部の一部でスギ花粉の飛散が開始
九州、四国全域でスギ花粉のピーク突入！
飛散量は九州から関東で前シーズンより多い予想

一般財団法人日本気象協会より、2021年2月19日（金）に全国・都道府県別の2021年春の花粉（スギ・ヒノキ、北海道はシラカバ）飛散予測（第4報）が発表されました。この予測は、前シーズンの花粉飛散結果や今後の気温予測などの気象データをもとに、全国各地の花粉研究会や協力機関からの情報、花芽の現地調査の結果などを踏まえて予測されています。

1. スギ花粉の飛散開始時期

1月半ば頃から平年を上回る暖かさの日が増えて、2月4日（木）には関東で統計開始以来、最も早く春一番が吹きました。2月上旬には九州から関東で広く花粉の飛散が開始※しました。東京・大手町では2月13日（土）に飛散開始しています。また、東北南部の一部でも飛散開始となっています。

まだ飛散開始していない東北南部の地域でも、2月中に飛散開始となるところが多いでしょう。3月上旬から中旬になると東北北部でも飛散開始となる見込みです。

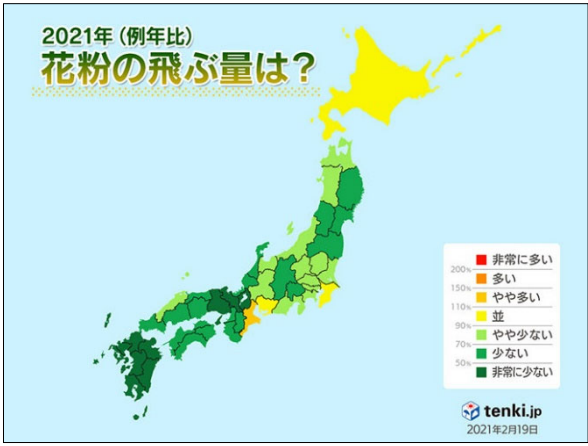
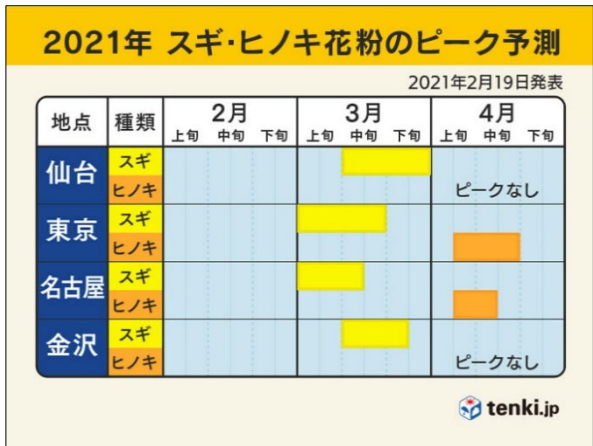
※飛散開始日

1平方センチメートルあたり1個以上のスギ花粉を2日連続して観測した場合の最初の日

2. 各地のピーク予測（スギ+ヒノキ）

スギ花粉の飛散開始は、例年に比べて早いところが多く、ピークの時期もやや早いでしょう。これは、この先全国的に気温が高くなることが予想されるためです。九州では全域でピーク時期に入っており、2月いっぱいまでピークが続く見込みです。四国でも全域でピーク時期に入り、3月上旬まで続くでしょう。大阪、広島では、まもなくピークが始まる見込みとなり、名古屋・東京では3月上旬から中旬にピークとなる予想です。金沢・仙台のピークは例年並みで、3月中旬から下旬にかけてとなるでしょう。

スギ花粉のピークが終わる頃になると、ヒノキ花粉が飛び始め、その後ピークが始まります。福岡では3月中旬から4月上旬、高松や広島、大阪では3月下旬から4月上旬の見込みです。ヒノキのピーク時期も例年よりやや早いところがあるでしょう。名古屋・東京では4月上旬から中旬にヒノキ花粉の飛散のピークとなる見込みです。金沢と仙台は、4月を中心にヒノキ花粉が飛散しますが、飛散量は他の地点と比べると少ないため、はっきりとしたピークはないでしょう。



令和3年(2021年)花粉飛散状況

山梨県衛生環境研究所発表
 観測地：衛生環境研究所
 甲府市富士見1-7-31
 観測時間：午前9時～翌朝午前9時(累計24時間)
 単位：1平方センチあたり
 ()：2020年データ

観測月日	スギ花粉	ヒノキ花粉
初観測日：初めて花粉を観測した日	1月3日 (1月2日)	2月21日 (2月22日)
飛散開始日：2日連続して1個以上になった最初の日	2月13日 (2月11日)	(3月21日)
飛散終了日：3日連続で0個が続いた前日	(3月28日)	(5月11日)

・予測飛散数：1100個/cm²

観測月日	スギ花粉	ヒノキ花粉
2月1日	0 (0)	0 (0)
2月2日	0 (0.5)	0 (0)
2月3日	0 (0)	0 (0)
2月4日	0 (1.2)	0 (0)
2月5日	0.2 (0)	0 (0)
2月6日	0.5 (0)	0 (0)
2月7日	0 (0.2)	0 (0)
2月8日	0 (0)	0 (0)
2月9日	0 (0.2)	0 (0)
2月10日	0.2 (0.2)	0 (0)
2月11日	0 (1.4)	0 (0)
2月12日	0 (10.0)	0 (0)
2月13日	6.9 (0.2)	0 (0)
2月14日	11.6 (11.6)	0 (0)
2月15日	3.2 (0.7)	0 (0)
2月16日	2.3 (1.4)	0 (0)
2月17日	0.9 (16.9)	0 (0)
2月18日	0 (2.5)	0 (0)
2月19日	8.1 (14.8)	0 (0)
2月20日	14.6 (17.1)	0 (0)
2月21日	19.0 (53.5)	0.2 (0)
2月22日	201.4 (23.6)	2.3 (3.5)
2月23日	12.0 (2.5)	0 (0)
2月24日	6.9 (20.8)	0 (0)
2月25日	(10.0)	(0)
2月26日	(7.2)	(0)
2月27日	(3.5)	(0)
2月28日	(49.1)	(0)
2月29日	(47.0)	(0)

○定期購読から

薬事情報センターで定期購読している雑誌の目次を一部掲載したものです。
貸し出し、FAX、コピー等はできませんので、事務局にて閲覧をお願いします。



月刊薬事 2021 Vol.63No.2

【特集】ここに注意！薬剤性の転倒・転落

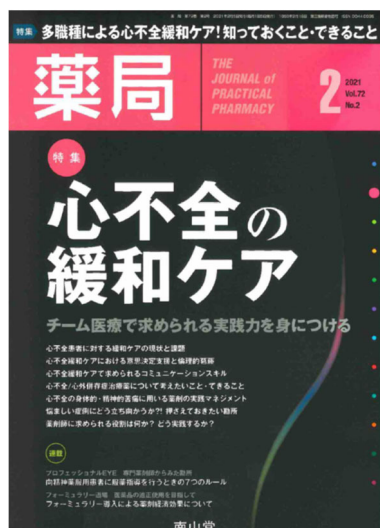
- ・薬剤師が知っておきたい転倒の病態・リスク因子・予防策
- ・病態・ステージ別の薬剤と転倒予防
 - ・循環器疾患における薬剤
 - ・脳卒中における薬剤
 - ・代謝性薬剤における薬剤
 - ・精神・神経疾患における薬剤
- ・薬剤師が取り組む転倒対策
- ・ゆる～く覚える配合変化
 - ・ネオフィリン®注は合わせ技
- ・臨床ですぐに使える薬学トリビア
 - ・抗がん薬のPK/PD



調剤と情報 2021 Vol.27No.3

【特集】よくみる病態だからこそ、わかっておきたい
鼻アレルギーのハナシ

- ・病態とQOLを踏まえた治療目標
- ・薬物療法
- ・患者背景に応じた注意点
- ・アレルギー性鼻炎と関連する慢性副鼻腔炎
- ・点鼻血管収縮薬による薬剤性鼻炎
- 【今月の話題】
 - ・「薬剤使用期間中の患者フォローアップの手引き（第1.1版）」について
 - ・混ぜるな危険？知って得するシロップ・ドライシロップの配合変化
 - ・ツロブテロール塩酸塩ドライシロップ



薬局 2021 Vol.72No.2

【特集】心不全の緩和ケア

- ・チーム医療で求められる実践力を身につける
- ・心不全患者に対する緩和ケアの現状と課題
- ・心不全緩和ケアにおける意思決定支援と倫理的葛藤
- ・心不全緩和ケアで求められるコミュニケーションスキル
- ・心不全/心外併存症治療薬について考えたいこと・できること
 - ・心不全患者の心外併存症と随伴症状
 - ・治療抵抗性心不全における治療薬見直しの勘所
- ・心不全の身体的・精神的苦痛に用いる薬剤の実践マネジメント

○薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について

医療安全対策委員会では、標記事業の参加登録の推進を行っております。共有すべき事例2021年No. 1が公開されています。

日本医療機能評価機構ホームページからご覧いただけます。

(<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>)

参加登録及び事例報告をお願いいたします。

共有すべき事例 2021年No. 1

事例1 疑義照会・処方医への情報提供に関する事例【名称類似薬の処方間違い】

事例の詳細	患者に初めてルセフィ錠2.5mg 1日1回1錠夕食後が処方された。患者は花粉症であり、鼻水の症状で受診した。2型糖尿病治療薬であるルセフィ錠2.5mgと患者の症状が一致しなかったため、疑義照会を行った結果、ルパフィン錠10mg 1日1回1錠夕食後へ変更になった。		
推定される要因	医療機関が処方箋を発行する際、ルパフィン錠10mgを入力すべきところ、ルセフィ錠2.5mgを入力したようである。		
薬局での取り組み	お薬手帳の確認や患者からの聴き取りを必ず実施する。処方内容に疑問が生じたら、些細な内容でも疑義照会を行って、解消する。薬剤に関する正しい情報を把握するため、日々情報収集に努める。		
その他の情報	販売名	ルセフィ錠2.5mg/5mg	ルパフィン錠10mg
	有効成分	ルセオグリフロジン水和物	ルパタジンフマル酸塩
	薬効分類名	2型糖尿病治療薬	アレルギー性疾患治療薬
	通常 の 用法 容量	1日1回2.5mg 朝食前又は朝食後	1日1回10mg
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 2020年10月に製薬企業から「ルパフィン[®]錠10mg」と「ルセフィ[®]錠2.5mg/5mg」との取り違え注意のお願いが発信された。 https://www.pmda.go.jp/files/000237136.pdf 糖尿病治療薬のルセフィ錠2.5mg/5mgはハイリスク薬であり、誤った使用により患者に重大な健康被害を引き起こす恐れがあるため、調剤を行う際は特に注意が必要である。 適切な薬物療法を行うためには、患者の薬剤服用歴や現病歴・既往歴、その他必要に応じて聴取した情報等をもとに、処方の妥当性を検討することが重要である。 本事業には、調剤する際に調製者がルパフィン錠10mgとルセフィ錠2.5mgを取り違えたヒヤリ・ハット事例も報告されており、調製する際の薬剤取り違えにも注意が必要である。 		

事例2 疑義照会・処方医への情報提供に関する事例【妊婦への投与】

事例の詳細	妊娠9か月の患者にモーラステープ20mgが処方された。添付文書には妊娠後期の女性には禁忌であることが記載されているため、疑義照会を行った結果、ロキソニンテープ50mgに変更になった。
推定される要因	患者は妊娠後期にモーラステープ20mgを使用してはいけないことを知らず、最近も自宅にあったモーラステープ20mgを使用していた。処方医は、モーラステープ20mgが妊娠後期に禁忌であることに気付かず、患者の要望により処方したようである。
薬局での取り組み	妊娠初期の患者にモーラステープ20mgが処方された場合は、妊娠後期には使用しないよう患者に説明する。
その他の情報	モーラステープ20mgの添付文書（一部抜粋）

	<p>【禁忌】(次の患者には使用しないこと) (5) 妊娠後期の女性</p> <p>【組成・性状】 1. 組成 膏体 1 g 中に日局ケトプロフェン 20 mg を含有する。</p> <p>【使用上の注意】 6. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与 (1) ケトプロフェンの外皮用剤を妊娠後期の女性に使用した場合、胎児動脈管収縮が起きることがあるので、妊娠後期の女性には本剤を使用しないこと。</p>
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦に禁忌の薬剤には、添付文書の禁忌の項目に「妊娠3か月以内」や「妊娠後期」、「出産予定日12週以内」などの妊娠時期が記載されている薬剤がある。これらの薬剤を調剤する際は、患者から妊娠週数を聴取する必要がある。 ・ケトプロフェン製剤には、テープ剤の他に、パップ剤、クリーム剤、ゲル剤、ローション剤、坐剤などがある。これらの薬剤が妊娠初期の患者に処方された場合は、交付の際、妊娠後期には胎児動脈管収縮の恐れがあるため使用しないよう説明しておく必要がある。 ・ケトプロフェン以外の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外皮用剤において、胎児に動脈管収縮が起きた症例は報告されていないが、薬剤の作用機序からは妊娠後期の女性に使用した場合、ケトプロフェンのテープ剤と同様に胎児に動脈管収縮が起こる可能性があることを考慮し、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用するよう注意する必要がある※。 ・本事業が2019年9月に公表した第21回報告書では、「妊婦に禁忌の薬剤に関する疑義照会の事例」について分析を行っている。 http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/pdf/report_2019_1_T001.pdf ※医薬品・医療機器等安全性情報No. 312 平成26年(2014年)4月 厚生労働省医薬食品局 https://www.pmda.go.jp/files/000146030.pdf

事例3 一般用医薬品等に関する事例【不適切な販売の回避】

事例の詳細	<p>メンソレータムフレディCC膣錠を販売する際、以前にも同じ薬局者に同薬を販売していたことに気付いた。購入頻度を確認したところ、頻回にメンソレータムフレディCC膣錠を購入していることがわかった。前回の販売から6か月が経過していないことから、販売を中止し、医療機関を受診し相談するよう説明した。</p>
背景・要因	<p>今回は購入者に確認して把握できたが、今まで当薬局では購入者ごとに販売履歴を管理していなかったためメンソレータムフレディCC膣錠の購入頻度を把握できていなかった。</p>
薬局から報告された改善策	<p>一般用医薬品等の購入者の購入頻度を把握できるように、個人管理票を作成することにした。</p>
その他の情報	<p>メンソレータムフレディCC膣錠の添付文書(一部抜粋) 使用上の注意 ■してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる) 1. 次の人は使用しないでください。 (2) 膣カンジダの再発を繰り返している人。 (2ヶ月以内に1回又は6ヶ月以内に2回以上)</p>
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・メンソレータムフレディCC膣錠は、抗真菌薬であるイソコナゾール硝酸塩を有効成分とする膣カンジダの再発治療薬であり、第一類医薬品である。 ・頻繁に膣カンジダの再発を繰り返す場合、糖尿病や免疫不全などが原因である可能性があるため、薬剤を販売する際は、再発の頻度、間隔を確認する必要がある。

・要指導医薬品および第一類医薬品は、販売記録を作成する必要がある。これらの薬剤を販売する際に購入者の購入履歴を確認できるよう、購入者ごとに販売記録を管理することが有用である。

○販売名類似による処方誤りの注意のお願い

以下の取り違え事例等につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページにて公開されています。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ>安全対策業務>情報提供業務>医療安全情報>製薬企業からのお知らせ

(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0178.html>)

- ・「デュファストン錠 5 m g」と「ディナゲスト錠 1 m g ・ OD錠 1 m g ・ 錠 0. 5 m g」取り違え注意のお願い

マイラン EPD 合同会社
持田製薬株式会社

デュファストン錠 5 m g（一般名：ジドロゲステロン）とディナゲスト錠 1 m g ・ディナゲスト OD錠 1 m g（一般名：ジエノゲスト）は、いずれも婦人科領域で使用されている薬剤で、処方間違い・取り違え事例が報告されていることから、2018年5月に取り違えに関する注意喚起を行いました。しかしながら、公益財団法人日本医療機能評価機構「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」（<http://www.yakkyoku-hiyari.jeqhc.or.jp/>）によりますと、前回の注意喚起発出後（2018年5月）から2020年10月の間に5件の処方間違い事例が報告されており、その理由は、名称が似ていること、注意力が散漫していたこと等とされております。

なお、デュファストン錠は、妊婦への投与は禁忌ではありませんが、ディナゲスト錠は妊婦への投与は禁忌（注）であることから、先生方におかれましては、其々の薬剤を処方または調剤いただく際に今一度、効能又は効果、販売名、用法及び用量、妊娠の有無等をご確認いただきますようお願い申し上げます。また、処方オーダーリングシステムをご利用の場合は、必ず3文字以上で薬剤名検索を行っていただく等の防止策を講じていただきますようお願い申し上げます。

（注）動物実験（ラット、ウサギ）において、受胎阻害、胚死亡率の増加及び流産等が認められている。

- ・「プロスターール®錠 25 / プロスターール®L錠 50 m g」と「プロタノール®S錠 15 m g」の販売名類似による取り違え注意のお願い

あすか製薬株式会社
興和株式会社

あすか製薬株式会社製品「プロスターール錠 [前立腺肥大症・癌治療剤] / プロスターールL錠 [徐放性前立腺肥大症治療剤]（一般名：クロルマジノン酢酸エステル）」と、興和株式会社製品「プロタノールS錠 [心機能・組織循環促進剤]（一般名：イソプレナリン塩酸塩）」につきまして、販売名が類似しているという理由により取り違えが発生した事例が9件*報告されました。

*公益財団法人日本医療機能評価機構「医療事故情報収集等事業」及び「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」より（2021年1月15日時点）

「プロスターール錠 / プロスターールL錠」または「プロタノールS錠」を処方・調剤いただく際には、今一度販売名、効能又は効果並びに用法及び用量をご確認いただき、また、処方時に薬剤オーダーリングシステム等をご使用の場合は、販売名の前に薬効を記載する等の予防策を検討するなど、取り違え防止に一層のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の公布について（薬局の認定制度）

令和元年12月4日に交付された医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律のうち、令和3年8月1日に施行される事項のうち認定薬局に関するものについて省令が公布されました。

- ・ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の交付について（令和3年1月22日付 薬生発0122第6号）
- ・ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する法律の一部の施行について（認定薬局関係）
（令和3年1月29日付 薬生発0129第6号）
- ・ 地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定基準に関するQ&Aについて
（令和3年1月29日付事務連絡）

山梨県薬剤師会ホームページ「お知らせ」に掲載してあります。
また、これらの通知については、厚生労働省ホームページに掲載されています。
厚生労働省ホームページ>政策について>分野別の政策一覧>健康・医療>医薬品・医療機器>施策情報：令和元年の薬機法等改正について
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000179749_00001.html)

日本薬剤師会からのお知らせ

○令和2年度「女性の健康週間」について

標記の件につきまして日本薬剤師会を通じて厚生労働省健康局健康課より連絡がありました。

厚生労働省等において、毎年3月1日～3月8日を「女性の健康週間」として、女性の健康づくりを国民運動とし、国及び地方公共団体、関係団体等社会全体が一体となって各種の啓発事業及び行事等を展開することで、女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援することとされております。

趣旨

健康日本21（第二次）では、健康寿命と平均寿命の差である「日常生活に制限のある期間」は、女性の方が長いこと、また、妊娠中の喫煙は、妊婦自身の能動喫煙による健康被害と共に、胎児に対する「受動喫煙」による健康被害が明らかにされていること、さらに、子宮頸がんや乳がんの予防や早期発見が重要であることなど、女性

には特有の健康問題が存在し、その対策が必要とされている。

これらを踏まえ、厚生労働省では、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心の喚起を図り、「女性の健康週間」を通じて女性の健康づくりを国民運動とし、国及び地方公共団体、関係団体等社会全体が一体となって、各種の啓発事業及び行事等を展開することで、女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援する。

- ・本週間に実施する女性の健康に関する啓発事業、行事等の取り組み状況を厚生労働省にて集約し、ホームページ等において広報が行われます。

厚生労働省ホームページ>政策について>分野別の政策一覧>健康・医療>健康>女性の健康づくり

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/woman/index.html)

○日薬ニュース

【第258号】

- ・ 社保審、令和3年度介護報酬改定案を答申
- ・ 地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の基準省令が公布
- ・ 薬局の法令遵守体制等を整備する省令が公布
- ・ 「新型コロナウイルス感染症対応 日本薬剤師会 店舗休業補償制度」の取り扱いを開始
- ・ 2021年加入版「薬剤師賠償責任保険（個人情報漏えい保険）」募集中
- ・ 令和2年度DEM事業へご参加ください
- ・ 第54回日薬学術大会（福岡大会）一般演題受付まもなく開始！
- ・ 日本薬学会第141年会（広島）の開催について

【号外ー248】

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応 日本薬剤師会 店舗休業補償制度

禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧

（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

甲府市

あきやま医院	東下条町 80-2
今井循環器呼吸器科	住吉 1-10-4
大久保内科呼吸器科クリニック	丸の内 1-19-18
おかだ内科クリニック	北口 2-9-12 ニシコー 北口駅前ビル 2F
おさだクリニック	下飯田 2-4-6
小沢耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック	朝日 1-8-13
内科小児科小野医院	賈川 2-2-11
くぬぎクリニック	北口 1-1-8
甲府共立診療所	宝 1-10-5
けやき通り整形外科	上町 339
こうふサザンクリニック	德行 2-14-26
斉藤内科循環器科医院	国母 8-26-13
清水医院	大里町 2940
順聖クリニック	湯村 1-5-19
医療法人慈光会 甲府城南病院	上町 753-1
市立甲府病院	増坪町 366
住吉病院	住吉 4-10-32
心療内科たけうちクリニック	国母 7-5-17 サンライ ン甲府ビル 2A
塚原整形外科	丸の内 2-9-14
露木耳鼻咽喉科医院	中央 4-9-2
なかじま胃腸クリニック	国母 8-28-3
医療法人仁明会ながまつ医院	宮原町 88-1
東甲府医院	桜井町 299
日原内科小児科医院	天神町 14-45
ひろクリニック	中小河原 1-9-12
深澤内科クリニック	国母 5-19-18
ふじ内科クリニック	緑ヶ丘 1-4-16
藤原医院	塩部 4-15-16
古川内科・皮フ科	国母 1-4-8
前田内科クリニック	塩部 4-4-8
望月クリニック	塩部 4-16-2
山梨県厚生連健康管理センター	飯田 1-1-26
山梨県立中央病院	富士見 1-1-1
湯村温泉病院	湯村 3-3-4
横田内科小児科医院	上石田 2-30-44
樂天堂内科整形外科	朝気 1-1-29

笛吹市

磯山医院	石和町四日市場 2031-106
一宮温泉病院	一宮町坪井 1745
弦間医院	一宮町末木 864-2
医療法人銀門会甲州リハビリテーション病院	石和町四日市場 2031-25
境川診療所	境川町石橋 2207-1
三枝クリニック	石和町河内 37-2
清水内科クリニック	石和町駅前 6-2
しむら医院	石和町東高橋 131
医療法人康麗会笛吹中央病院	石和町四日市場 47-1
医療法人博友会 三科医院	春日居町桑戸 698-1

望月内科クリニック	御坂町井之上 819-1
-----------	--------------

山梨市

秋元医院	落合 548
飯島医院	小原西 5
加納岩総合病院	上神内川 1309
坂の上クリニック	東後屋敷 986-8
つつじクリニック	下石森 1338-25
山梨市立牧丘病院	牧丘町窪平 302-2

甲州市

池田内科小児科医院	勝沼町勝沼 2961
甲州市大藤診療所	塩山上栗生野 13-1
甲州市立勝沼病院	勝沼町勝沼 950
松里診療所	塩山三日市場 1982-1

韮崎市

いいのクリニック	本町 2-14-15
岩下内科医院	若宮 1-2-50 韮崎市民 交流センター3F
たのくらクリニック	藤井町南下条 338
韮崎市国民健康保険韮崎市立病院	本町 3-5-3

北杜市

たかね内科小児科クリニック	高根町村山北割 1966
中田医院 中国医学研究所	須玉町若神子 608
北杜市立白州診療所	白州町白須 1341
北杜市国保辺見診療所	明野町上手 1-12
武川診療所	武川町牧原 1371

甲斐市

くろだ小児科・耳鼻科	西八幡 1939-2
小山医院	島上条 492-1
敷島クリニック	中下条 246
清水内科循環器科医院	篠原 1429-1
たわら内科クリニック	西八幡 1191
中沢クリニック	竜王 3091-1
原口内科・腎クリニック	篠原 2975-1
ふたば内科消化器科医院	龍地 2795-11
内科・呼吸器内科 保坂クリニック	竜王新町 2298-6
竜王ペイン（痛み）クリニック	大下条 1600-5

昭和町

あいのた内科消化器科クリニック	中西条 1481
風間内科医院	押越 916-1
北原内科クリニック	西条 5003-2
森川医院	河東中島 1903

中央市

きたむらクリニック	若宮 23-2
玉穂ふれあい診療所	成島 2439-1
西野内科医院	山之神 2389-1
若葉クリニック	浅利 1686-2

南アルプス市

飯村医院	飯野 2930-1
こうの内科クリニック	桃園 1688-3
巨摩共立病院	市桃園 340
齊藤医院	在家塚 1189
笹本クリニック	下宮地 433-1
白根なかざわクリニック	在家塚 52-6
白根徳洲会病院	西野 2294-2
まつざきクリニック	下宮地 624

富士川町

医療法人峡南会 峡南病院	鯉沢 1806
幸苺耳鼻咽喉科医院	鯉沢 765-1
峡南医療センター企業団 富士川病院	鯉沢 340-1

身延町

身延町早川町国民健康保険 一部事務組合立飯富病院	飯富 1628
-----------------------------	---------

南部町

南部町国民健康保険診療所	南部 8050-1
--------------	-----------

市川三郷町

医療法人啓徹会市川メディ カルクリニック	高田 518-1
溝部医院	市川大門 1235

大月市

地方独立行政法人 大月市 立中央病院	大月町花咲 1225
稚枝子おおつきクリニック	大月 1-8-5
武者医院	大月 1-15-18

都留市

医療法人誠仁会 武井クリ ニック	法能 669
都留市立病院	つる 5-1-55
東桂メディカルクリニック	十日市場字名主目 958-1

上野原市

上野原市立病院	上野原 3504-3
---------	------------

富士吉田市

医療法人大田屋会 大田屋 クリニック	上吉田 5-8-3
医療法人和彦会 くわざわ クリニック	上吉田 2-13-2
新西原クリニック	上吉田 4259-2
高田内科クリニック	上吉田 4203-2
富士の森クリニック	上吉田 7-12-14
樂天堂整形外科	上吉田 2-5-1 富士急 ターミナルビル5階

富士河口湖町

かわぐち湖ファミリークリ ニック	小立 4115-1
山梨赤十字病院	船津 6663-1

鳴沢村

なるさわクリニック	鳴沢村 2126-1
-----------	------------

※この一覧は、あくまでもニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関確認のための参考資料として使用してください。

※医療機関から発行された該当処方せんの備考欄には、保険適用の根拠として「ニコチン依存症管理料の算定に伴う処方である。」と必ず記載されています。

(平成18年6月1日付 保医発第0601001号 厚生労働省保険局医療課長通知、(2)の①に記載)

万が一記載がない場合には、必ず医療機関へ疑義照会が必要となりますので取扱いの徹底をお願いします。